

2021年11月30日
商 工 中 金

紀陽銀行等と協調し、事業の再構築に取り組む 株式会社サンフレックス様を金融面からサポート

商工中金は、厳しい経営環境の中、業績の改善に取り組む中小企業の皆さまを、地域金融機関や関係機関等と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（和歌山支店）は、株式会社サンフレックス様（本社：和歌山県和歌山市、代表者：藤田 哲夫様）に対し、紀陽銀行、日本政策金融公庫と協調して、既存債務のリファイナンスや新型コロナウイルス感染症の影響に対応する資金等約4億5,000万円のうち、1億4,000万円を融資しました。なお、本件のうち、1億2,000万円は期間15年期限一括償還型の資本性劣後ローンを適用し、同社の財務体質強化と金融取引の正常化にも寄与しています。

同社は、国産および輸入畜産原料や食肉加工品等の卸売業者です。和歌山県産の豚肉・鶏肉等の国産食肉をはじめ、輸入品や自社加工品等幅広い商品提案力で販売先のスーパー、総菜製造業者等のニーズにきめ細やかに対応しています。

今回、同社は、既存債務のリファイナンスによる金融正常化を図るとともに、県内同業者から買収した畜産部門事業「イノブタ事業」を新設し、イノブタを飼育から加工・販売まで一貫することにより「紀州うめぶたブランド」の確立に取り組めます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを含む綿密な事業性評価を Value up レポート（※1）にまとめ、同社の強みや財務上の課題を共有、和歌山県よろず支援拠点や和歌山県信用保証協会と連携して事業計画策定をサポート。同社の企業価値向上には、既存債務のリファイナンスと新事業への取り組みが不可欠と考え、紀陽銀行等と協調して必要な資金を融資しました。また、商工中金は幸せデザインサーベイ（※2）の提供により同社のエンゲージメントの向上支援も行っています。

（※1）お客さまとの信頼関係を深め、課題やニーズを共有し、企業価値を高めるために作成する事業性評価のツール

（※2）従業員へのアンケートにより、組織の幸せを可視化し、企業を持続的な成長を支援するサービス

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、地域金融機関や関係機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【株式会社サンフレックス様の概要】

所在地	和歌山県和歌山市屋形町3-24
代表者	藤田 哲夫様
資本金	3,000万円
従業員数	27名（2021年11月現在）
設立	1994年5月
業種	食肉卸売業



【紀州うめぶた ウィンナー】